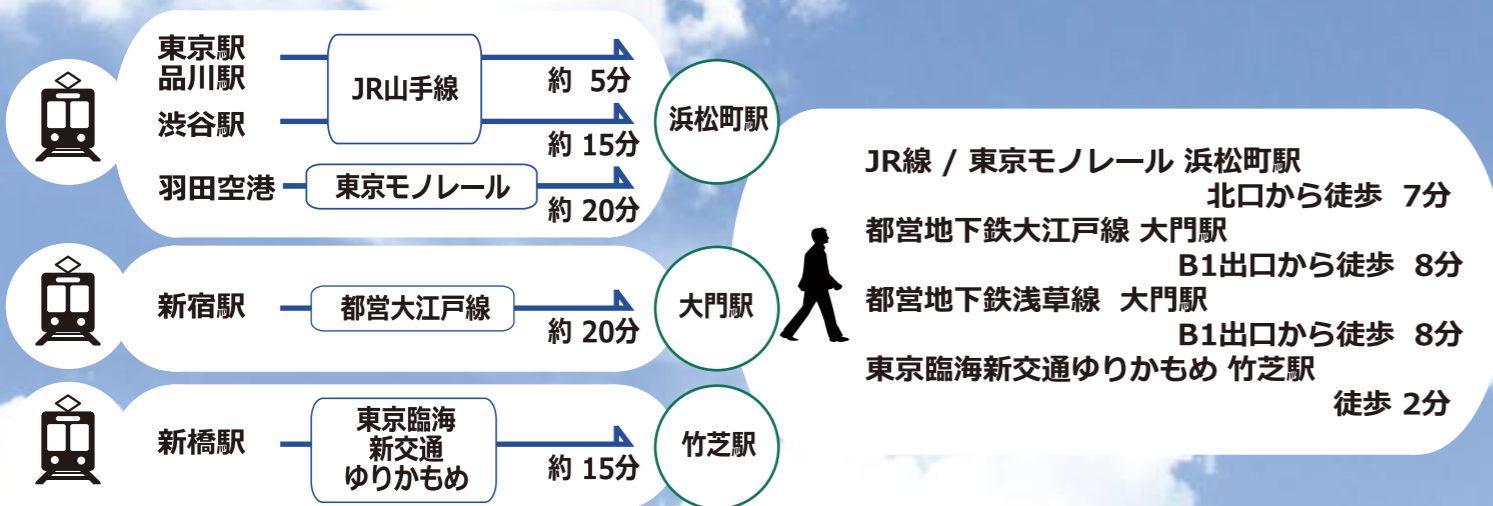


会場への交通アクセス



地方議会活性化 シンポジウム 2013

～分権時代に求められる地方議会の役割とは何か～



会場のお問い合わせ先 <http://www.newpier-hall.jp/>
 〒105-0022 東京都港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー1F
 TEL : 03-3578-0041
 FAX : 03-3578-0042

開催日：平成25年11月11日(月) 午後3時～

会場：ニューピアホール(東京都港区)

主催：総務省

共催：全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会

地方議会活性化シンポジウム2013のご案内

開催趣旨

我が国は、少子高齢化の進行や、人口減少社会の到来など、厳しい課題に直面しており、地方公共団体は様々な手法によりこれらの課題に積極的に対応することが求められています。こうした中、地方分権の進展に伴い、地方公共団体の意思決定機関として、また、執行機関を監視する機関としての地方議会が、政策形成、多様な住民の意見の集約・反映、利害の調整などを通じて、その役割を十分に発揮することがますます重要になっています。

地方議会の一層の活性化に向け、地方議会議員等が一堂に会して多様な意見に触れることにより、各議会において改めて自らの議会のあり方を模索するきっかけとしていただくこと等を目的に、本シンポジウムを開催します。

プログラム

平成25年11月11日(月)

シンポジウム ニューピアホール (東京都港区海岸1-11-1)

14:30 受付開始

15:00 開会 総務省挨拶

15:10 基調講演

講師:佐々木 毅氏 ((公社)国土緑化推進機構理事長)

15:55 休憩

16:10 パネルディスカッション

テーマ:「分権時代に求められる地方議会の役割とは何か」

コーディネーター: 城本 勝氏 (日本放送協会解説副委員長)

パネリスト: 大山 礼子氏 (駒澤大学法学部教授)

(五十音順) 国吉 一夫氏 (神奈川県議会議員)

谷口 尚子氏 (東京工業大学大学院社会理工学研究科准教授)

中尾 修氏 ((公財)東京財団研究員)

牧原 出氏 (東京大学先端科学技術研究センター教授)

17:40 閉会

交流会 アジュール竹芝～天平の間～ (東京都港区海岸1-11-2) ※シンポジウム会場の隣のビルです

18:10～19:30

交流会 参加者の情報交換の場です。皆さんぜひご参加ください。

基調講演



ささき たけし
佐々木 毅氏 (公社)国土緑化推進機構理事長

1942年秋田県生まれ。東京大学法学部法学博士号取得。専門は政治学・政治学史。東京大学法学部長、同大学大学院法学政治学研究科長、同大学総長等を経て、2013年3月まで学習院大学法学部教授。2005年紫綬褒章受章。総務省「定住自立圏構想の推進に関する懇談会」座長、同省「常時啓発事業のあり方等研究会」座長、(財)明るい選挙推進協会会長等を務める。著書に『民主主義という不思議な仕組み』、『政治の精神』、『平成のデモクラシー政治改革25年の歴史』ほか多数。

パネルディスカッション

コーディネーター



しろもと まさる
城本 勝氏 日本放送協会解説副委員長

1957年熊本県生まれ。1982年一橋大学卒業後、NHKに入局。政治部記者として自民党竹下派、新進党、民主党などを担当し、政治部副部長等を経て、2004年から解説委員。2012年から現職。

パネリスト (五十音順)



おおやま れいこ
大山 礼子氏 駒澤大学法学部教授

1954年東京都生まれ。一橋大学大学院法学研究科修士課程修了。博士(法学)。専門は政治制度論。国立国会図書館に勤務し、調査及び立法考査局で議会や地方自治関係の調査を担当。聖学院大学教授等を経て、2003年から現職。第29次、第30次地方制度調査会委員等を務める。著書に『日本の国会一審議する立法院へ』、『国会学入門』ほか多数。



くによし かずお
国吉 一夫氏 神奈川県議会議員

1942年神奈川県横浜市生まれ。上智大学法学部を卒業後、神奈川県庁に勤務。1991年に神奈川県議会議員に初当選後、6期連続当選し、現職。第102代神奈川県議会議長を務める。



たにぐち なおこ
谷口 尚子氏 東京工業大学大学院社会理工学研究科准教授

1970年生まれ。慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻博士課程修了。博士(法学)。専門は政治学(政治行動論・政治学方法論)。帝京大学専任講師、東洋大学准教授等を経て現職。総務省「住民訴訟に関する検討会」委員、内閣府「地方分権改革有識者会議」議員等を務める。著書に『現代日本の投票行動』ほか。



なかお おさむ
中尾 修氏 (公財)東京財団研究員

1949年北海道栗山町生まれ。北海道立栗山高等学校卒業後、同町役場に勤務。町議会事務局長等を歴任し、全国初の議会基本条例の制定に尽力する。2009年から現職。第30次地方制度調査会臨時委員等を務める。著書に『議会基本条例-栗山町議会の挑戦-』、『地方議会改革マニフェスト』ほか。



まきはらいづる
牧原 出氏 東京大学先端科学技術研究センター教授

1967年愛知県生まれ。専門は行政学。東京大学法学部を卒業後、東北大学法学部助教授、同大学大学院法学研究科教授等を経て、2013年から現職。第5次国地方係争処理委員会委員等を務める。著書に『内閣政治と「大蔵省支配」-政治主導の条件-』、『行政改革と調整のシステム』、『権力移行-何が政治を安定させるのか』ほか多数。